

令和2年度食の安全・安心モニター 第3回調査実施結果（意見モニター）

I 調査期間および報告者数

調査期間：令和2年11月

報告者数：75名（意見モニター委嘱者 84名）

報告率：89.3%

II 調査結果

以下の問1から問6までの設問についてアンケート形式で調査を実施したところ、モニター委嘱者84名中75名から回答があった。その結果を以下に取りまとめた。

問1 あなたは、衛生管理の手法である「HACCP（ハサップ）」について知っていますか。

問2 あなたが、「HACCP」について知っていることを選んでください。（〇はいくつでも）

問3 あなたが、HACCPに沿った衛生管理の制度化に対して最も期待することは何ですか。
（〇は1つだけ）

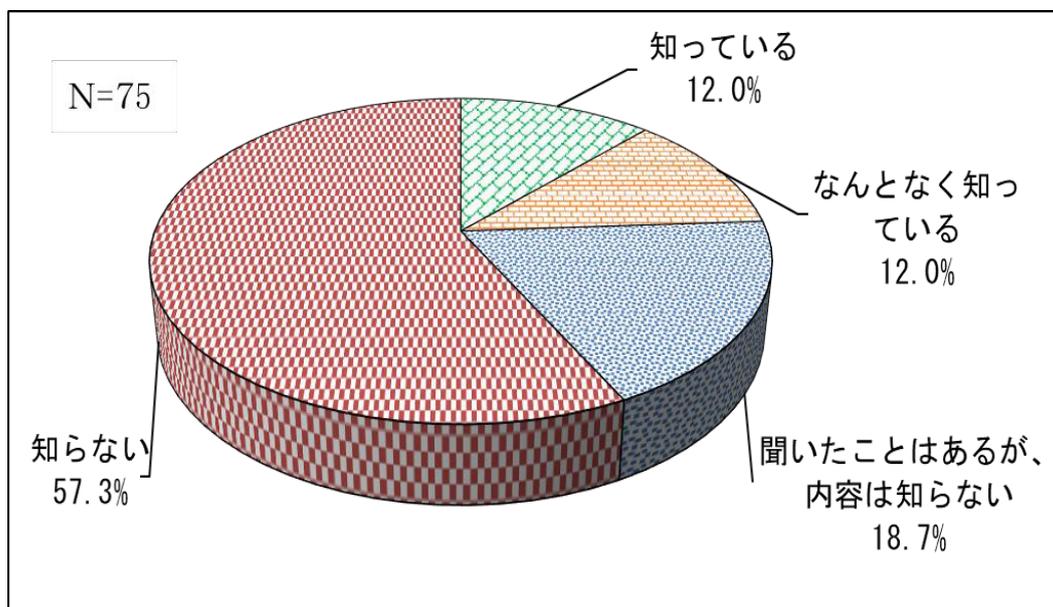
問4 あなたは、日常生活においてカフェインの入った飲料等を飲みますか。
飲むものを選んでください。（〇はいくつでも）

問5 あなたが、カフェイン入り飲料を飲む際に気を付けていることはありますか。
問4で「7」以外に〇を付けた方（カフェイン入り飲料を飲む方）のみ

問6 あなたが、「カフェイン」について知っていることを選んでください。（〇はいくつでも）

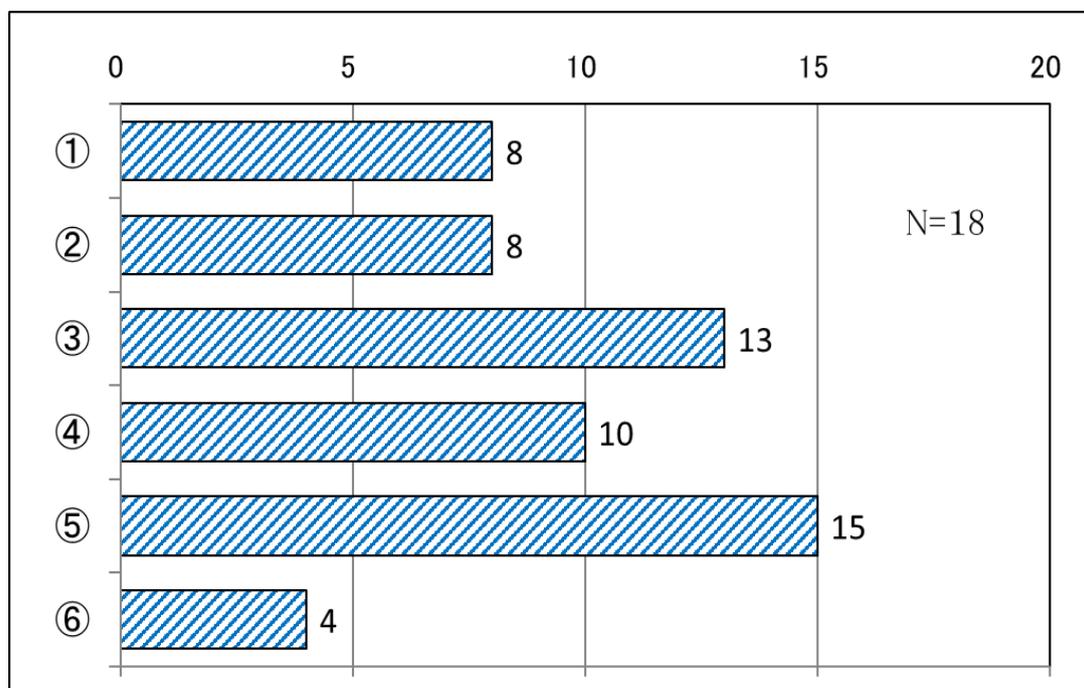
1 あなたは、衛生管理の手法である「HACCP（ハサップ）」について知っていますか。

問 1	回答数
1 知っている	9
2 なんとなく知っている	9
3 聞いたことはあるが、内容は知らない	14
4 知らない	43
計	75



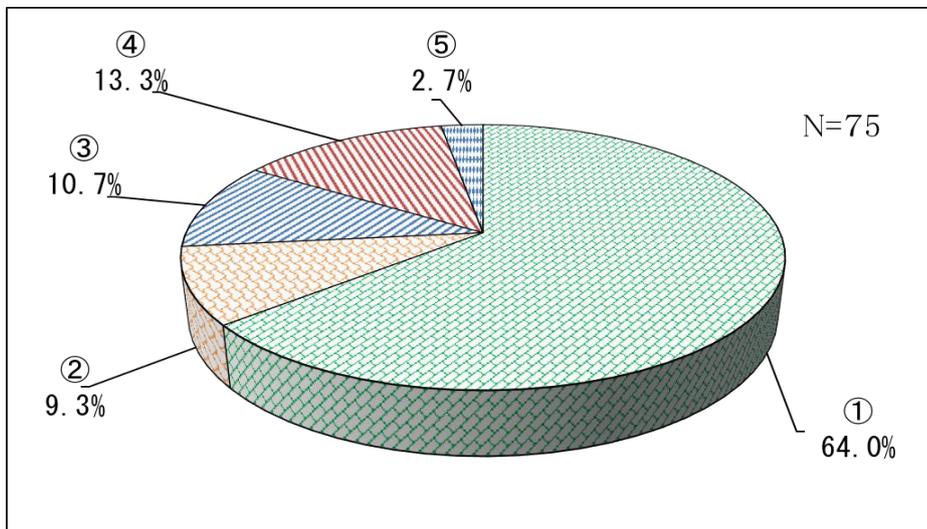
2 あなたが、「HACCP」について知っていることを選んでください。
(〇はいくつでも)

問 2	回答数
① 令和 3 年 6 月から原則全ての食品等事業者(工場や飲食店など)に「HACCP に沿った衛生管理」が制度化される	8
② HACCP は Hazard Analysis and Critical Control Point (危害要因分析・重要管理点)の頭文字を取ったものである	8
③ 食品製造の工程ごとに起こり得る危害要因を洗い出し、管理が不可欠な工程を重点的に管理することで、安全な食品をつくる衛生管理の手法である	13
④ HACCP 方式の衛生管理により、製造工程を継続的に監視し、記録に残すことで問題があったときの対処や原因究明が容易になる	10
⑤ HACCP は国際的に認められた衛生管理の手法である	15
⑥ 本市では HACCP 方式を取り入れ、優れた衛生管理を自ら行う事業者を認定する「名古屋市食品衛生自主管理認定制度」を設けている	4



3 あなたが、HACCP に沿った衛生管理の制度化に対して最も期待することは何ですか。
 <HACCP についての説明文を読んでお答えください。> (〇は1つだけ)

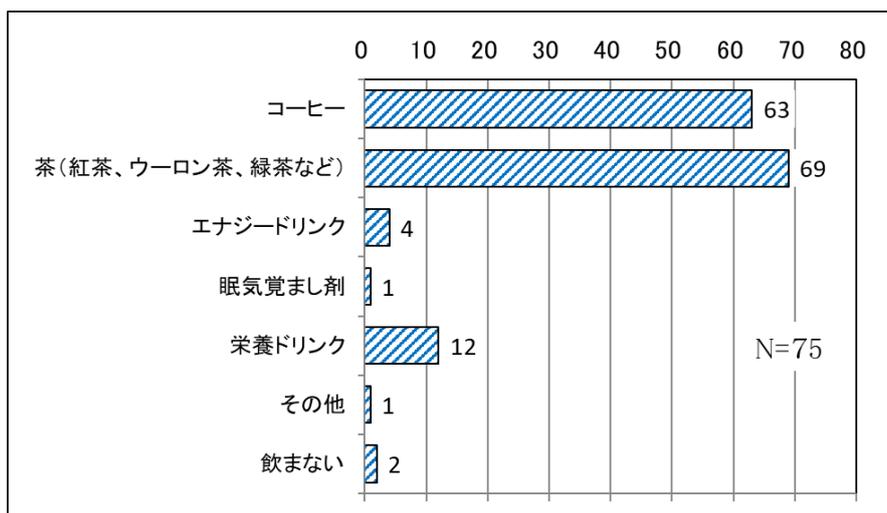
問 3	回答数
① より安全性の高い食品の提供	48
② 従業員の衛生意識の向上、施設の清潔感の向上	7
③ 不良が確認されたときの速やかな原因究明等対応	8
④ 衛生管理の方法を消費者にもわかるようにしてほしい	10
⑤ よくわからない	2
計	75



4 あなたは、日常生活においてカフェインの入った飲料等を飲みますか。
 飲むものを選んでください。(〇はいくつでも)

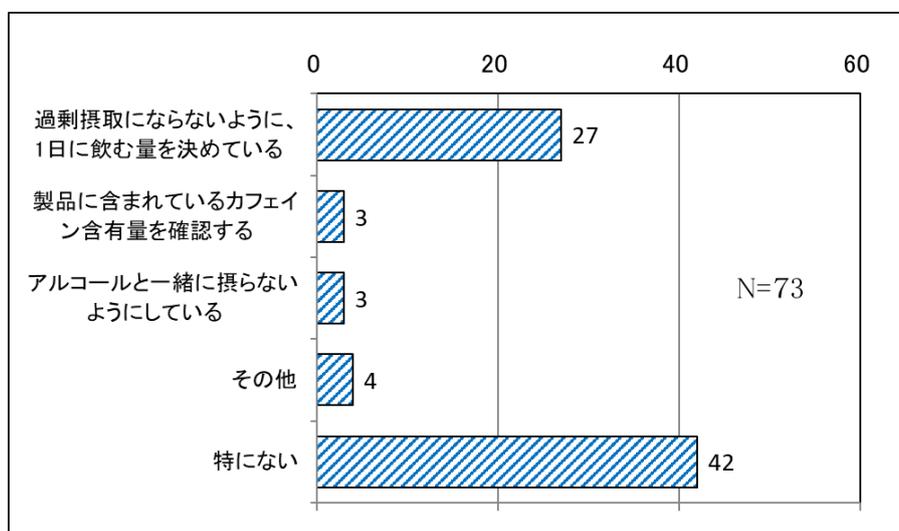
問 4	回答数
1 コーヒー	63
2 茶(紅茶、ウーロン茶、緑茶など)	69
3 エナジードリンク	4
4 眠気覚まし剤	1
5 栄養ドリンク	12
6 その他	1
7 飲まない	2

その他の内容 ○コーラ



5 あなたが、カフェイン入り飲料を飲む際に気を付けていることはありますか。
 〈問4で「7 飲まない」以外に○を付けた方〉(○はいくつでも)

問 5	回答数
1 過剰摂取にならないように、1日に飲む量を決めている	27
2 製品に含まれているカフェイン含有量を確認する	3
3 アルコールと一緒に摂らないようにしている	3
4 その他	4
5 特にない	42



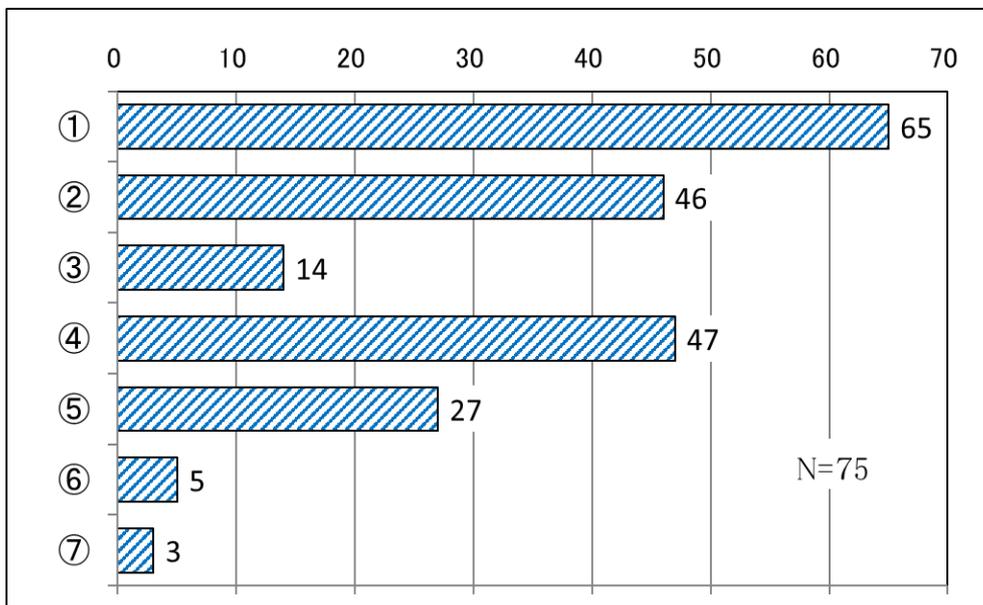
その他の内容

- 眠れなくなるので夜間には摂らない。
- 体調不良時に摂取する栄養ドリンクは1本、決めてはいませんが普段からコーヒー1杯、紅茶等はその日の気分でコーヒーに変えて飲む程度です。
- 最近は牛乳を多く入れて胃にやさしい「カフェオレ」にして飲むことが多い。コーヒーは夜の就寝2時間前には飲まない。
- とりすぎない様に気を付けている。

6 あなたが、「カフェイン」について知っていることを選んでください。
(〇はいくつでも)

問 6	回答数
① カフェインとは、コーヒーや茶葉などに含まれる食品成分であり、中枢神経を興奮させる作用がある	65
② カフェインを適量摂取すると頭がすっきりし、眠気を覚ます効果があるが、過剰摂取すると、めまいや心拍数増加、吐き気、下痢などの中毒症状をもたらす	46
③ 健康に影響のないカフェイン摂取量の目安は健康な成人で 400mg/日以下(注)である (マグカップのコーヒー3杯くらい)	14
④ 妊娠中はカフェイン摂取量を制限することが推奨されている	47
⑤ サプリメントやエナジードリンクは高濃度でカフェインを含む場合があり、摂り方に注意が必要である	27
⑥ アルコールと同時に摂取すると酔いを感じにくくなり、お酒の飲みすぎ等につながるため危険である	5
⑦ その他	3

(注) 海外の機関が示している値



その他の内容

- 過剰摂取は危ないが、体がどうなってしまうかまでは知らない。
- 過剰摂取でパニック発作になったり、パニック障害の原因になるとも言われている。
- カフェインは悪い事ばかりではない。リフレッシュのため飲む一杯のコーヒーは効果もあり、至福ものである。

7 回答者の構成

年代	回答者数
10 歳代	0
20 歳代	7
30 歳代	14
40 歳代	20
50 歳代	14
60 歳代	7
70 歳以上	13
計	75

